

りっくるだよ

プラスチックごみ最新ニュース

11月24日、世界の国々が韓国に集まって、増え続けるプラスチックごみを減らすため、話し合いを行いました。

1週間、ずっと話し合いましたが、国によって考え方が違ってまゝりませんでした。

プラスチックごみをなくすための世界で初めての約束を慎重に決めていくため、もう少し時間をかけることになりました。

日本は、食べものや商品を包むプラごみの廃棄量が世界第2位。みなさんは、どうしたら減らせるとおもいますか？

プラスチックを減らさないと地球が大変になるよ！



ヨーロッパや
ごみで苦しむ国など



プラスチックは生活に欠かせないよ…

プラスチックの元となる原油をつくる国など

ドイツ フライブルク市の子どもたちと交流をしました！！



12月、松山市の姉妹都市フライブルク市の環境施設エコステーションと、インターネットで交流を行いました。参加者は「自然とハーブ」をテーマにした3回の学習会で、ハーブの香りや効果について学び、ハーブクッキー作りを通してハーブに親しみました。さらに、自然やいきものつながりの大切さについて考え、私たちにできることを学ぶ時間にもなりました。



インターネット交流では、これらの学びをフライブルク市の子どもたちに発表しました。フライブルク市の子どもたちからは「クールな発表だった！（面白かった）」と感想をもらいました。また、フライブルク市の子どもたちの、エコ活動や、日常生活についてのお話も聞くことができ、楽しい交流ができました！

参加してくれたみなさん、ありがとうございました！ ✨



フォローしてね！



Instagram LINE

開館時間：9:30～18:00 利用料金 無料

休館日：毎週火曜日および年末年始

(火曜日が祝祭日の場合はその翌日)

〒790-0054 松山市空港通一丁目1番32号

電話089(968)7153 FAX089(974)4024

Email rikkuru@city.matsuyama.ehime.jp Instagram @rikkurumatsuyama



冬の野山で見つけた生きもの

冬の野山はひっそりとしています。動物たちはみんな冬眠しているのでしょうか。いえ、そんなことはありません！冬にも見られる生き物はたくさんいます。



マガモの親子



ヒドリガモ



コガモ

「グエーグエッグエツ」と鳴き、アヒルの声にそっくり。それもそのはず、アヒルはマガモを飼育改良したものなのです。

「ピュー」と鳴き、クリーム色のモヒカン模様が特徴。海草や水藻などが好き。

「ピリッピリッピリッ」と鳴く。日本の水辺にやってくるカモ類では一番小さい。

松山市で見られるカモは、カルガモ以外はすべて冬鳥です。夏をロシア東部、シベリアなどで過ごし、秋になると渡ってきます。



ニホンアカガエルの卵



冬眠していながら、真冬に起きてきて産卵するカエルがいます。アカガエルの仲間です。天敵の少ない季節を選んでいると考えられています。1月下旬から2月頃に水辺に集まって産卵し、終わるとまた森に戻って眠ります。そろそろ春なので春眠と言われます。

山の原っぱで見かけますが山裾の駐車場などで見かけることも！



ノウサギのフン

水辺ばかりではなく、地面も気にしてみてください。丸くてコロコロの茶色いものが落ちてることがあります。ノウサギのフンです。夏にはなかなか見つかりません。なぜなら、夏にはフンを食べる昆虫が元気に活動しているからです。冬ならではの出会いですね。

おいしく食べきり！食品ロスをなくそう！



「食品ロス」とは「まだ食べられるのに捨てられる食べ物」のことです。日本では、一人当たり毎日おにぎり1個分の食品ロスが出ています。とても「もったいない」ですね。そこで、この季節に残りやすい大根を使った「おいしく食べきり！食品ロス削減レシピ」を紹介します。

大根とサバ缶の煮物 (2人分)



大根が
残ったらコレ！

材 料

- | | |
|----------|--------|
| □大根 | 1/4本 |
| □サバ水煮缶 | 1缶 |
| □こんにゃく | 1/2枚 |
| □味噌 | 大さじ1.5 |
| □料理酒 | 大さじ1 |
| □お好みで葉ねぎ | 少々 |

作 り 方

1. 大根は皮をおき、乱切りにする
2. こんにゃくはスプーンで食べやすい大きさにし、沸騰した湯で2~3分下茹でする
3. 大根、水を切ったサバ缶、こんにゃくを鍋に入れ、材料にかぶるぐらいの水を入れ、火にかける
4. 沸騰したら酒を入れ、大根に火が通ったら味噌で味付けをし、さらに5~6分煮て完成
※最後にお好みで葉ねぎをふりかける

